

# 中野十中同窓会 常任幹事会からのお知らせ

平成 26 年 (2014 年) 6 月 20 日

常任幹事会を6月16日、常任幹事8名が参加し、中野十中ガイダンスルームで開催し、下記事項が報告、議論されました。

## ★ 学校からの報告

- 校長は中P連会長会のため欠席されて、副校長が出席された。
- 学校の記念誌については、NEWS社の石川氏に見積もりをお願いした。ー50周年記念誌と同じ業者
- 区予算・学校予算の範囲内で作成。400～500部 A4サイズ、全ページカラー印刷40頁台にする予定
- 学校の行事関係

運動会、前期中間考査が無事終わり、夏休みまでの間を問題なく過ごしたい。現状では特段問題なし  
今後、修学旅行、合唱コンクール、周年行事  
2年生 高校訪問ー12校 1年生一校外防災学習ー有明「そなエリア東京」

## ★ 60周年記念行事実行委員会関連

- 次回の実行委員会は、6月18日 [水] 6時30分
- 同窓会からは会長・組織担当副会長・渉外担当副会長の3人の出席を予定。  
同窓会としての進捗状況と今後の予定について説明をする。
- 副校長より、実行委員会は、遅れ気味なので、今後は月2回ペースで開催を考えている。

## ★ 60周年記念事業への同窓会の対応

- 60周年記念誌の同窓会版の編集について、広報担当副会長より資料の配布・説明があり意見交換を行った。
  - ・学校側の記念誌と同窓会の記念誌とを合本して、ビジュアルでカラー印刷A4版とする。印刷は、学校と同じ業者をお願いする。「NEWS社の石川氏」なら [開校50周年記念誌] と同じ業者で好都合である。
  - ・席上、大きな問題は、11期以降の同窓生に対して、原稿依頼などをどうすればよいか難題。学校側の了解を得て、「卒業アルバム」の活用をどうするかがキーポイントになる
  - ・次回の常任幹事会までに、広報担当に具体的にイメージのわく「台割」の作成をお願いした。併せて、記念誌の体裁・見積もりについても検討を依頼した。[入力レイアウト作業を含め]
  - ・60周年行事実行委員会では、同窓会記念誌は1月納品予定。60年をビジュアルに通覧できるような内容とする。PTAと薫風会にも原稿をお願いしたい。特に、薫風会に卒業生としてご協力を頂ける方の情報を頂きたいという趣旨で報告する。[薫風会は保護者の同窓会組織]
- 組織担当副会長より、記念行事のスケジュール案が配布され説明があった。  
大まかな予定については、特に異論はなかった。
- 寄付・協賛について、組織担当副会長・会計担当副会長からの資料が配布されて、意見交換を行った。寄付者への記念誌送付時期を2月と記載する方が良いとの意見があった。寄付金の単位について、1,000円にするか3,000円にするか、協賛金との関連をどうするか、寄付のお願いについてどの程度の記事を書くか [もっと簡潔にするか] は次回常任幹事会までにメールで意見交換し、次回決定する。  
寄付金の締め切り時期は、9月末となっているが、記念誌の完成時期2月配布との間隔が長いので何時までなら掲載可能か、その後の分は差し込み印刷するかは今後の課題。  
その他、追加意見があれば、メールで対応する。

## 次回常任幹事会のお知らせ

日時：7月8日 [火] 18時30分

場所：十中ガイダンスルーム

議題：学校からの報告、実行委員会の報告、記念事業への取り組みなど